

平成24年行政事業レビューシート

(内閣官房)

事業名	医療イノベーション推進室経費	担当部局	医療イノベーション推進室	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成24年度	担当課室		参事官 藤本康二			
会計区分	一般会計	施策名					
根拠法令 (具体的な条項も記載)	—	関係する計画、通知等	平成24年2月13日の内閣官房長官決により、医療イノベーション会議を設置。				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	医療イノベーション(医薬品・医療機器や再生医療をはじめとする最先端の医療技術の実用化等)を促進し、国際競争力の高い関連産業を育成するとともに、その成果を国民の医療・健康水準の向上に反映させるための施策を集中的かつ計画的に推進するための検討に資する。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	<p>○ 国際競争力の高い医療関連産業を育成するとともに、その成果としての医療を国民に提供するため、革新的な医薬品、医療機器、再生医療や個別化医療の実用化等の検討に必要な基礎調査を実施。</p> <p>○ 医療イノベーションに関する取組を推進するため、各分野において先端的な取組を行っている有識者・企業・機関等の取組をヒアリングすると共に、会議を開催する。</p>						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
	予算の状況	当初予算	-	-	-	34	26
		補正予算	-	-	-	0	
		繰越し等	-	-	-	0	
		計	-	-	-	34	26
	執行額	-	-	-			
執行率(%)	-	-	-				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	会議の開催や調査を実施する事業のため、定量的な成果目標の設定は困難である。	成果実績		-	-	-	-
		達成度	%	-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	会議の開催回数、委託調査の数	活動実績 (当初見込み)		-	-	-	会議(14回)、調査(3本)
				-	(-)	(-)	
単位当たりコスト	(円/)	算出根拠					
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	諸謝金	4	26	委託費を諸謝金に変更して要求			
	旅費	4	0				
	医療イノベーション調査委託費	26	0				
計	34	26					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	高齢化が急速に進む社会において、国民の医療・健康水準の向上はニーズが高く、リスクの高い最先端の医療技術の実用化等は国が実施すべきである。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
		不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・用途		支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
		単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
		受益者との負担関係は妥当であるか。	
		資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
		費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績		他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	他省都庁における類事業はなく、他省庁等と適切な役割分担になっている。
		適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
		活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
		※類似事業名とその所管部局・府省名	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		
点検結果	効率的な予算の執行に努めていく		
予算監視・効率化チームの所見			
	事業の適切な進捗管理、契約における競争性の確保などにより、予算の効率的執行に留意すべき		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
	今後とも、医療イノベーションの推進のため事業の適切な進捗管理、契約における競争性の確保などにより、引き続き予算の効率的使用に努めることとする。		
補記（過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	—	平成23年行政事業レビュー	—